

## 遺跡見学・発掘体験

埋蔵文化財調査センターでは、この夏、小・中学生の発掘体験や各種団体・研修会などの遺跡学習を、5遺跡で11団体、251名を受け入れました。

荒園遺跡(曾於郡大崎町持留)では、8月2日に大崎町の小学生による発掘体験を受け入れました。最初に職員から調査方法や地層についての説明を行い、出土した遺物を実際に触れてもらい、その後、発掘体験をしてもらいました。子どもたちは遺物を発見するたびに、歓声を上げていました。



## 上半期の業務進捗状況

### 1. 記録保存調査

#### 東九州自動車道建設に伴う記録保存調査

| 遺跡名             | 今年度延べ面積 | 済延べ面積   | 進捗率   |
|-----------------|---------|---------|-------|
| 天神段遺跡           | 8,000㎡  | 7,200㎡  | 90,0% |
| 田原迫ノ上遺跡(支援業務委託) | 17,050㎡ | 6,820㎡  | 40,0% |
| 牧山遺跡(支援業務委託)    | 23,000㎡ | 10,826㎡ | 47,0% |
| 町田堀遺跡(支援業務委託)   | 20,850㎡ | 9,560㎡  | 45,9% |
| 永吉天神段遺跡(支援業務委託) | 25,400㎡ | 10,160㎡ | 40,0% |
| 荒園遺跡(支援業務委託)    | 6,900㎡  | 2,760㎡  | 40,0% |

#### 東九州西回り自動車道 出水阿久根道路建設に伴う記録保存調査

| 遺跡名    | 今年度延べ面積 | 済延べ面積  | 進捗率    |        |
|--------|---------|--------|--------|--------|
| 中尾遺跡ほか | 中尾遺跡    | 2,600㎡ | 2,600㎡ | 100,0% |
|        | 前原遺跡    | 1,550㎡ | 1,550㎡ | 100,0% |

#### 国道226号 岩本交差点改良工事に伴う記録保存調査

| 遺跡名   | 今年度延べ面積 | 済延べ面積 | 進捗率    |
|-------|---------|-------|--------|
| 岩本麓遺跡 | 230㎡    | 230㎡  | 100,0% |

### 2. 整理・報告書作成

#### 東九州自動車道関係

| 遺跡名     | 調査年度    | 作業の種類 | 作業内容   |
|---------|---------|-------|--|
| 天神段遺跡   | 平成19年度～ | 整理    | 弥生～近世 土器の接合・復元・実測, 縄文土器の接合, 石器実測委託準備 遺構図デジタルトレース, 原稿執筆     |
| 立小野堀遺跡  | 平成22年度～ | 整理    | 遺構図修正, デジタルトレース, 土器の復元, 鉄器接合・実測, 自然科学分析及び委託準備              |
| 田原迫ノ上遺跡 | 平成22年度～ | 整理    | 石器水洗い, 遺構内出土礫石器実測・トレース, 弥生時代中期遺構図トレース 石器実測委託準備, 自然科学分析委託準備 |

#### 南九州西回り自動車道関係

| 遺跡名               | 調査年度              | 作業の種類     | 作業内容  |
|-------------------|-------------------|-----------|---|
| 中郡遺跡群             | 平成21年度<br>平成24年度  | 整理<br>報告書 | 図面整理・検討, 実測チェック, 石器実測・トレース, 観察表作成, 自然科学分析委託準備, 原稿執筆 |
| 堀之内遺跡<br>(支援業務委託) | 平成21年度～<br>平成24年度 | 整理<br>報告書 | 石器実測, 図面整理, 遺構検討, 土器実測, 原稿執筆                        |

(公財)埋蔵文化財調査センターのホームページは、

検索キーワード

上野原縄文の森(<http://www.jomon-no-mori.jp>)または、

上野原縄文の森

検索

クリック

鹿児島県文化振興財団(<http://www.houzanhall.com/zaidan/>)の上野原縄文の森からお入りください。

県立埋文センターの見学は、土日・祝日・年末年始を除き、毎日午前9時～午後5時まで、入館料は無料です。

## かごしまの遺跡 2号

発行日 平成25年10月10日  
編集・発行 (公財)埋蔵文化財調査センター  
〒899-4318 鹿児島県霧島市  
国分上野原縄文の森2番1号  
TEL 0995-70-0574・FAX 70-0575  
URL:<http://www.jomon-no-mori.jp>  
E-mail:maibunchosa@tuc.bbiq.jp

公益財団法人 鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター

# ～かごしまの遺跡～

第2号

平成25年10月10日発行



## 天神段遺跡いよいよ調査終了!!

(所在地:曾於郡大崎町野方)



●石剣  
(縄文時代前期約5,000年前)

●連穴土坑  
(縄文時代早期約9,500年前)

●集石  
(縄文時代)

●中世のお墓(12世紀頃)

天神段遺跡は、東九州自動車道建設に伴い、平成19年度から今年度まで7年間にわたって記録保存調査を続けてまいりました。その結果、旧石器時代の石器製作跡、縄文時代の集落跡、中世の掘立柱建物跡群など、旧石器時代から中世の遺構・遺物を多数発見しました。その中でも特に注目されるのは、青磁、白磁、銅鏡など数多くの副葬品を伴った中世の墓や、昨年度マスコミ等で大きく取り上げられた西日本最古の石剣(約5,000年前)、磨石・石皿を埋納した縄文時代の連穴土坑(約9,500年前)です。

最後の1日まで担当職員、作業員が協力して、本年10月には調査を終える予定です。

国土交通省はじめ関係機関・地元大崎町や自治会の皆様には、多大なご協力を頂いたことに心から感謝申し上げます。



## 永吉天神段遺跡 所在地：曾於郡大崎町永吉

調査期間：平成25年6月～平成26年1月

### 「弥生時代の竪穴住居跡」

本年度は弥生時代(約2,100年前)の竪穴住居跡5基を検出しました。特に注目されるのは、方形の竪穴住居跡と同一の場所に、円形の竪穴住居跡を建て替えた跡を検出したことです。柱穴の状況から、円形の住居跡は再度建て替えられた可能性があります。これは県内でも、数少ない検出例です。

昨年度は弥生時代の竪穴住居跡を21基検出しており、本年度の調査成果と合わせて、南九州における弥生時代の集落構成を示す貴重な資料です。



## 中郡遺跡群 所在地：出水市野田町屋地ほか

調査期間：平成21年5月～平成22年3月  
平成24年7月～12月

### 「中世の『屋形跡』に迫る」

昨年度まで行われた記録保存調査では、旧石器時代から中世までの遺構・遺物を発見しました。特に注目されるのは、中世の貴重な陶磁器や土師器などが出土したこと、竪穴建物跡や掘立柱建物跡などの建物跡に加えて、初期の島津氏と関係するとされている「屋地屋形跡」との関連を想定させる堀跡や溝跡を検出したことです。

中世の調査成果をまとめるにあたっては、検出した遺構が、「屋形」に関連するものであったり、「屋形」の周辺に広がる工房などの施設であった可能性を検討しています。建物跡が、堀跡や溝跡などの内側にあるのか、外側にあるのか、というような遺構間の配置関係や、陶磁器や土師器など遺物の種類ごとに出土状況・出土箇所の偏りが無いのかという点に注目して、報告書作成の作業を進めています。

## 田原迫ノ上遺跡 所在地：鹿屋市串良町細山田

調査期間：平成25年6月～平成26年1月

### 「弥生時代竪穴住居跡の中から炭化材」

平成22年度から本年度までの記録保存調査で弥生時代の竪穴住居跡(約2,000年前)を31基検出しました。そのうちの数基からは、複数の炭化材が出土しており、火事で焼失した住居跡と考えられます。特に注目されるのは、長さ30cm、直径約12cmの炭化した建物の部材を発見したことです。これほどの大きさの部材が残されていたことは、県内でも数少ない調査例です。



## 町田堀遺跡 所在地：鹿屋市串良町細山田

調査期間：平成25年6月～平成26年1月

### 「古墳時代の墓、続々発見！」

縄文時代の終わり頃から弥生時代、そして古墳時代の遺物が多数出土しています。特に注目されるのは、古墳時代の墓(約1,500年前)を25基検出したことです。

この墓は、「地下式横穴墓」と呼ばれており、大隅半島から宮崎県南部、伊佐地方だけで発見されています。これは遺体を安置する部屋(玄室)を作るために深さ約1.5mの竪坑を掘り、その底から横に掘り広げて玄室を設けるものです。

「地下式横穴墓」は玄室が壊れた状態で検出されることも多いのですが、町田堀遺跡では玄室が完全な形で残っていたものがあり、埋葬されていた人骨も検出できました。また、墓の周囲からも多くの遺物が出土しました。

